



# 高中だより



令和6年2月28日

2月号

杉並区立高井戸中学校

校長 高津 憲

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える

## 令和5年度 杉並区教育調査 結果について

杉並区が実施した教育調査の結果ができましたので掲載します。来年度の学校運営・教育活動等にいかしてまいります。ご協力ありがとうございました。

(回答数 187名 回答率 42.2%)

	調査項目	保護者肯定率(%)
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている。	54.5
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。	67.2
3	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	43.9
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、道徳科等を通して、生徒が上記のことへ関心を高め、理解を促進する指導を行っていく。</li> <li>・教職員に対して、研修等を通して、多様性や人権に関してアップデートを図っていく。</li> <li>・学校生活や宿泊学習で、気になることや不安なこと、困っていること等がないか、ICT機器も活用しながら生徒の声を聞ける体制をさらに整えていく。</li> </ul>		
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	48.1
5	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	33.3
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中の作品交流など、現状行っている取組について、学校公開の期間に充てる。</li> <li>・小→中で学習上の共通ルールなどを設け、連続性をもたせていく。</li> <li>・小中で交流活動を行った際には、その様子について情報を発信していく。</li> </ul>		
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	64.6
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	36.0
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の実態を適切に把握し、習熟度等に応じた指導につながるような教材や教具の充実を図っていく。</li> <li>・意見箱を活用したり、生徒会活動の活性化を図ったりすることで、生徒の要望や声を生かせるように努めていく。</li> </ul>		
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	29.6
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有の徹底を図り、学年・学校全体で対応にあたる。</li> <li>・生徒会や委員会活動を活用し、生徒たち自らがいじめについて許さないという雰囲気を醸成できるように指導にあたる。</li> </ul>		
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	58.7
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	88.4
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	43.9
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	30.2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任はもちろん、担任以外の教員にも気軽に相談できる体制と雰囲気づくりに努めていく。</li> <li>・WEBQU等から得た情報を生徒の状況を把握する一つ的手段として活用し、適切に対応する体制づくりを進めていく。</li> <li>・来年度も連絡ノートを継続し、生徒と教員のコミュニケーションツールとして活用していく。</li> </ul>		
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	25.4
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も副籍交流を継続し、相互の理解促進と積極的な活動参加を図っていく。</li> </ul>		
14	子どもは、学校生活を楽んでいる	65.6

## 令和5年度 学校アンケート 結果報告

令和5年度高井戸中学校学校アンケートへのご協力ありがとうございました。学校アンケートの結果を受けて、来年度の教育課程などに反映していきます。

(回答数:197名 回答率44%)

学校経営	学校生活は、全体として満足できるものである。	保護者	75
教育課程	学校で教育目標の達成において様々な教育課程が編成され、取り組まれている(高井戸チャレンジルームの設置や生徒主体の活動の推進など)	生徒	72
		保護者	61
教育活動	学校の授業を通して、分かることやできるが増えている。	生徒	74
		保護者	60
教育活動	学校では生徒の夢の実現のために、支援や情報提供が行われている。	生徒	76
		保護者	47
学校生活	学校行事や生徒会活動などに積極的に取り組んでいる。	生徒	79
		保護者	76
安全教育	安心・安全な学校生活を送ることができている。	生徒	82
		保護者	64
人権教育	道徳の授業やアンネのバラの歴史を通して、命の大切さや人権意識が育っている。	生徒	76
		保護者	62
総合的な学習 キャリア学習	地域調べ、職業調べ、職場体験、上級学校訪問、キャリアガイダンスなどは、生き方や将来を考えるのに役立っている。	生徒	78
		保護者	77
生活習慣	学校での生活を通して、体力や基本的な生活習慣が形成され、健康な生活を送る力が育っている。	生徒	83
		保護者	75
感染予防対策	学校ではインフルエンザや新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じたうえで、教育活動が行われている。	生徒	76
		保護者	65
部活動	部活動は、そのねらい(望ましい人間関係、個性の伸長など)が達成され、子どもの成長に役立っている。	生徒	79
		保護者	68
学習習慣	学校で学ぶことにより、自ら進んで学習する力が育っている。	生徒	79
		保護者	53
協働・協力	自分が必要な時に、友だちと協力しながら学んでいる。	生徒	83
		保護者	76
学習指導	授業では、生徒の特性や進度に応じた個別の対応が行われている。	生徒	67
		保護者	40
ICT活用	学校や家庭では、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書、一人一台タブレット端末等)を活用した学習ができています。	生徒	78
		保護者	62
地域学習	地域学習やSDGsに関する学習に積極的に取り組んでいる。	生徒	69
		保護者	52

### 【来年度に向けて】

学習指導 学習習慣	生徒の進度や特性に応じることができるよう、授業改善を図っていく。また、高井戸チャレンジルームの運営や放課後学習室の運営を見直し、一人ひとりに合った学習の場を提供する。自ら進んで学習する習慣が身につく、スケジュールリングする習慣が身につくようサポートしていく。
教育活動	本校のスローガンでもある「夢 HUG」のもと、生徒たちが前向きに将来に対して考え、夢を持ち、向き合うことができるように継続して努める。日々の授業や行事を主体的に経験することで、生徒たちの精神的な成長につなげていく。
安全指導	継続して安全教育や避難訓練を実施し、災害時には、最善の対応について自ら考え、安全な避難行動をとれる生徒になるように指導していく。また、スマートフォンによるトラブルが後を絶たない現状があるため、「スマートフォンを持たせた家庭の責任と対応」について周知を図っていく。SNSの使用について、学校では今年度と同様に外部機関と連携して情報モラル教育を行う。
ICT活用	授業内における効果的な活用方法について校内で事例研究を含む研修等を行い、授業の内容を充実させていく。また、ICTを活用して、どのような授業を行っているか、実際に保護者に体験してもらう機会を今年度同様に設定する。タブレットの使用方法について、生徒会等を通して、再度ルールの確認を行っていく。
総合的な 学習の時間 キャリア教育	全学年「進むべき路を模索し、夢を形に変え、未来を切り拓く」をテーマに学習を進めていく。自分の将来について、肯定的にとらえ多くの選択肢を得るために、多種多様な高校について調べたり、様々な職業の方と関わったりすることを継続していく。また、3年間を通じた学習になるように、学年間で学習内容について見直しを図っていく。また、フォーラム21と連携した「キャリアガイダンス」を通して、職業感の育成にも努めていく。
地域学習	地域の方々のお話を聞いたり、住んでいる地域について調べたりして、社会の一員として将来自分がどのような形で社会に貢献できるか考えるきっかけにする。1年では「地域を知る」、2年では「地域に触れる」、3年では「地域で生きる」をテーマに学習をし、地域理解を深めていく。

3 月 行 事 予 定						
日	曜日	給食				
1	金	☆	都立一次・前期合格発表 部活動再登校	17	日	
2	土		高中まつり 10:00~12:00	18	月	×
3	日			19	火	◆
4	月	☆	英語体験学習③ 球技大会②	20	水	
5	火	○	保護者会 部活動再登校	21	木	×
6	水	○	避難訓練 救命講習③ きこえの教室卒業を祝う会	22	金	×
7	木	○	球技大会③	23	土	
8	金	○	学びの教室修了式	24	日	
9	土		都立二次・後期入試	25	月	
10	日			26	火	
11	月	○	朝礼(表彰) 部活動再登校	27	水	
12	火	○	部活動再登校	28	木	
13	水	○	卒業式予行 部活動再登校	29	金	
14	木	○	3年生を送る会 部活動無し	30	土	
15	金	☆	卒業式準備 部活動無し	31	日	
16	土			○数字は学年 ☆3年生は給食無し ◆1・2年生給食あり		

3年生は、三月四日より、  
学年時間割となります。

**令和6年度 1学期**  
 4月8日(月)  
 ・始業式 ・学級発表  
 ・学級活動 ・入学式準備